

平成28年度 小・中学校における環境教育の取組み

教科名 理科（第3学年）

テーマ【 環境サミットを開こう！ 】

守口市立樟風中学校

《学習のねらい》

- ・3年間の理科の学習の総まとめとして、環境問題を題材に、各クラスでサミットを開き、解決策として、「環境法案」としてまとめることで、環境問題への興味、関心を高める。
- ・環境省のHPの分類をもとに、どのような環境問題があるのかを調べ、各班が担当分野を決めて、それぞれの環境問題について調べ、パワーポイントを活用してスライドやフリップを作成する。

《学習の流れ》

実施時期 1月～3月

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1 ～ 3 時	事前学習 ・「さまざまな発電方法と原子力」「自然災害と人間」 「生物濃縮とその他の環境汚染」という、理科の中でも環境に関する単元について学習する。	■理科分野で取り上げる環境に関する単元を学習することで、環境問題に対して興味、関心を持たせる。
4 時	環境問題担当のグループ分け ・環境省のHPにある分類を各班に割振る。 ア「水、土壌、地盤、海洋環境に対する環境」 イ「大気汚染、自動車対策に関する環境」 ウ「廃棄物・リサイクルに関する環境」 エ「化学物質と環境」 オ「自然環境と生物多様」	■各項目担当を最大2班として、1クラスでア～オすべての項目を調べることができるようにする。
5 ～ 11 時	調べ学習・サミット準備 ・各班で担当した環境問題について調べる。 ・パワーポイントを活用して、サミットで発表するためのスライドやフリップを作成する。 ・他班からの質問や反論に備え、答弁内容を考える。	■4人班の各自が必ず分担を受け持つように指示をだす。 ■環境問題の概要を説明するだけでなく、その解決策を「環境法案」として必ず1つ提案させる。
12 時 ～ 14 時	環境サミット ・環境問題の概要、「環境法案」を説明する。 ・他の班からの質問、反論、意見を聴く。 ・各班から修正案を出す。 ・修正案を含めた中から、「優秀環境法案」を選ぶ。	■教室の机をコの字型にし、各班の発表を聞く。 ■各班の環境問題、環境法案を聞き、私たちにできることを考えさせる。

《成果（生徒の感想や反応 等）》

- ・3年間で学んだ環境問題を総合的にとらえ、「環境法案」という形で、その解決策を考えたことで、より深く環境について考えさせることができた。
- ・サミットの際の他班からの反論を予想することで、自分たちの「環境法案」の問題点にも気付くことができた。
- ・ニュースや新聞で取り上げられる環境問題以外の問題にも関心を持つようになった。

